

静岡市持続可能な森づくり研究会様向け

合板業界の現状と ノダの取り組みについて

株式会社 ノダ

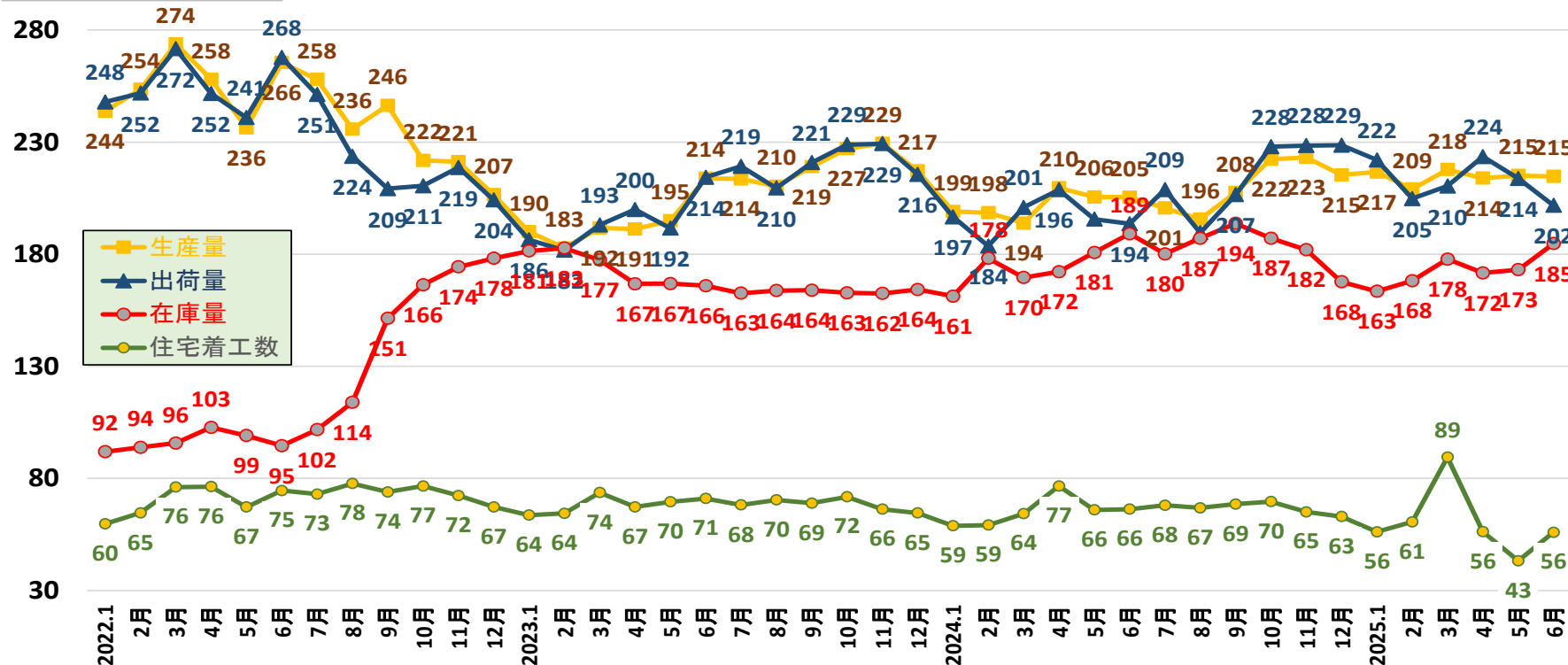
市況環境

国産針葉樹合板生産/出荷/在庫

ウッドショック

生産調整継続

全国データ 単位：合板：千 m^3 着工戸数：千戸



- 5月は 生産215千 m^3 、出荷214千 m^3 、在庫173千 m^3 で推移。
- 6月は 生産215千 m^3 、出荷202千 m^3 、在庫185千 m^3 で推移。
- 各メーカーは生産調整を継続し、在庫は0.8ヶ月を維持している。

合板工場について

ヒノキ

スギ

ヒノキ

スギ

ヒノキ

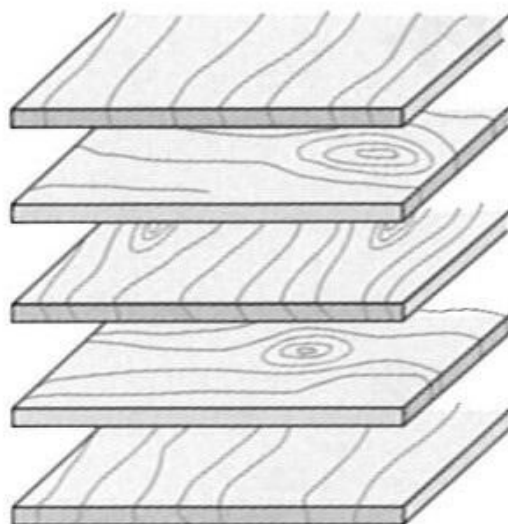


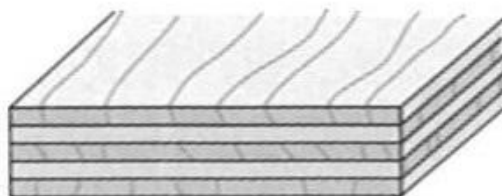
表 板(フェイス)

添え心板(クロスバンド)

心 板(コアー)

添え心板(クロスバンド)

裏 板(バック)



5プライ(5枚合わせ)

合板の構成(5プライ合板の場合)

- 合板とは、丸太をかつら剥きにした薄い板を、接着剤で貼り合わせて作った木の板。

2015年(平成27年) 合板工場新設

NODA

静岡県が推進する『**ふじのくに森林・林業再生プロジェクト**』に呼応し、合板工場を新設。主に静岡県と近隣地域のヒノキ、スギを使用。



工場建屋

80m×116m(9,280㎡)

H27年5月稼動



- 取扱品目 国産材針葉樹合板
- 原木消費量：10,000m³/月
- 合板生産量：3尺X 6 尺換算で300,000枚/月



静岡県森林
組合連合会



民間素材生産
事業者連合会



商社所有林
自社所有林



国有林立木
システム入札

+ 県外購入

NODA



静岡県産材に刻印

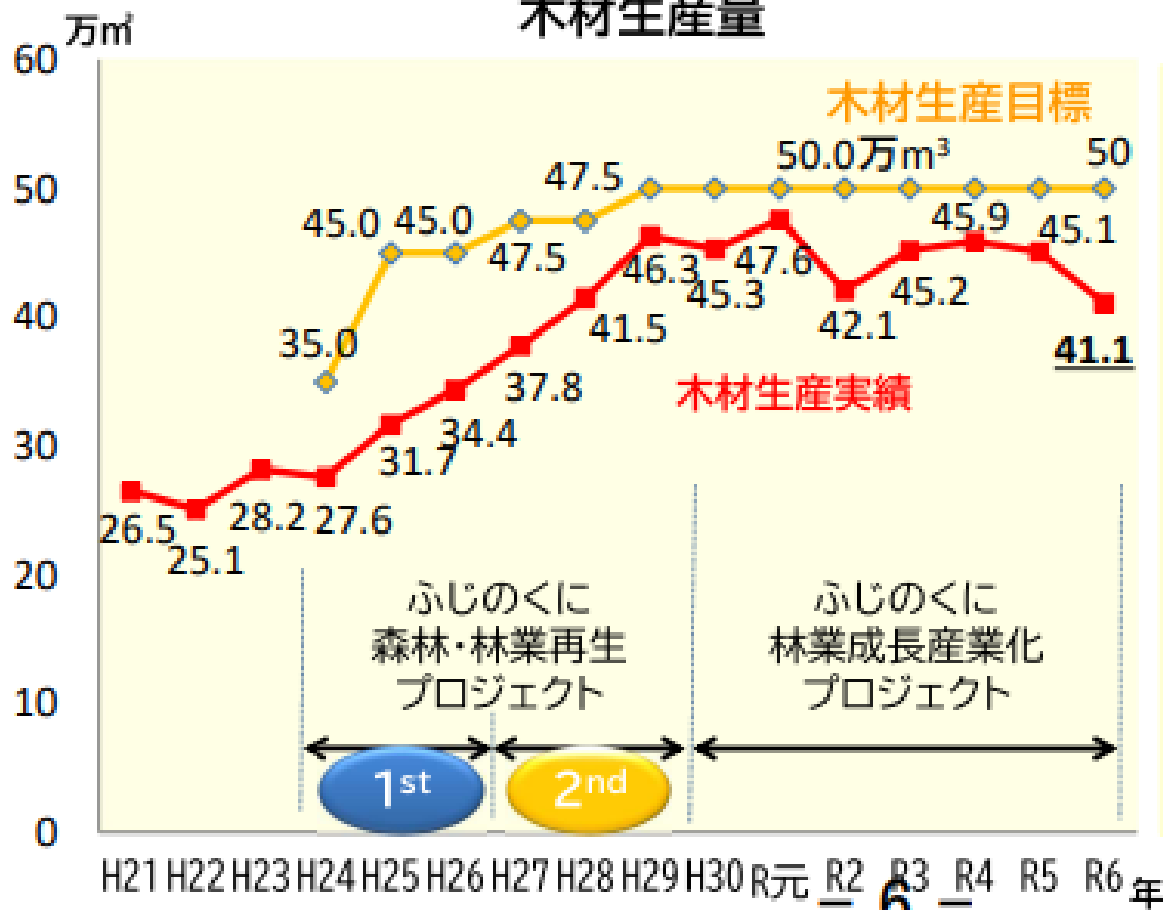


国産針葉樹合板

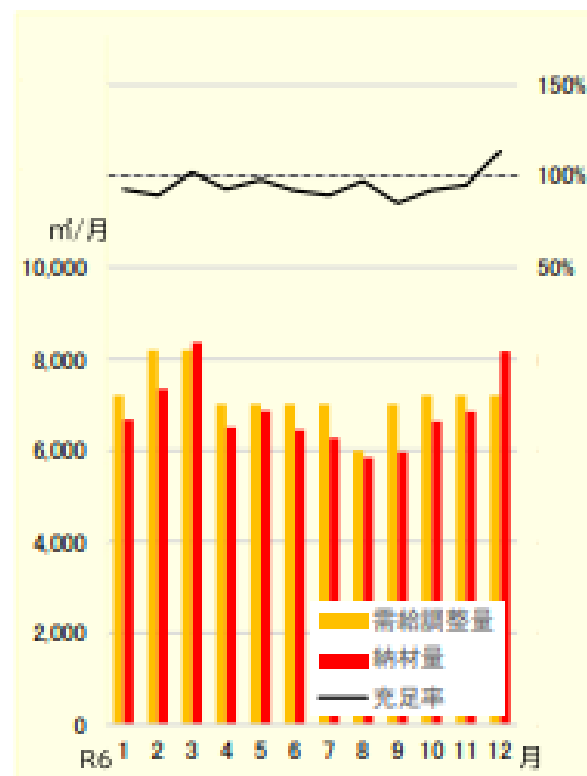
国産材基材フロア

ノダ向け供給量推移

木材生産量



県内合板工場供給実績



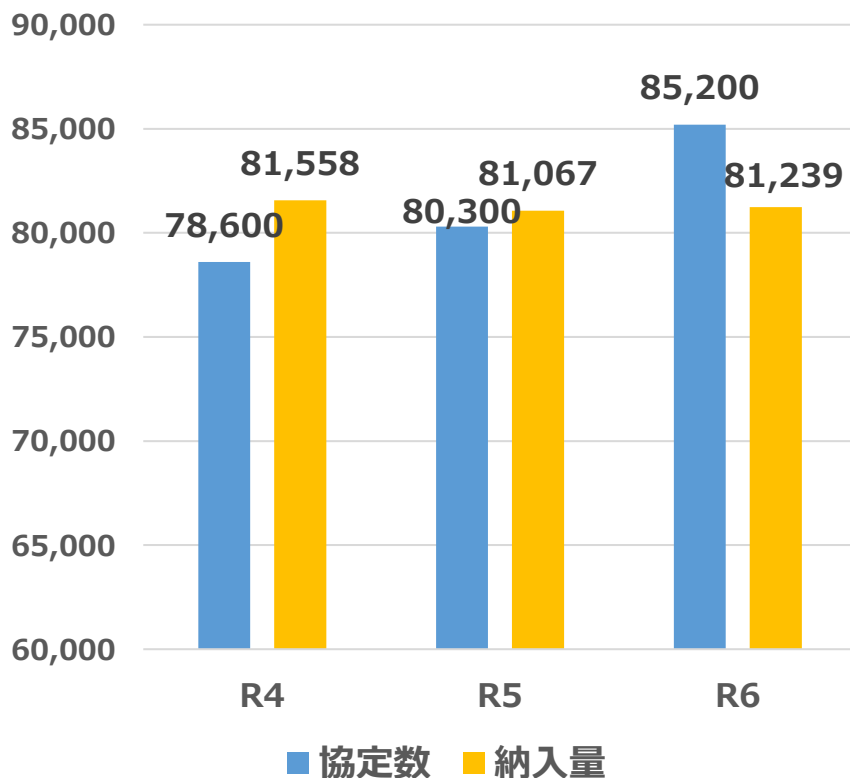
- R6年静岡県木材生産量は前年比▲4万m³の41.1万m³とコロナショック時を下回り8年前の水準まで大きく落ち込んだ。
- 合板用原木の供給は協定需給調整量の95%に留まった。

静岡県原木需給協定納入状況

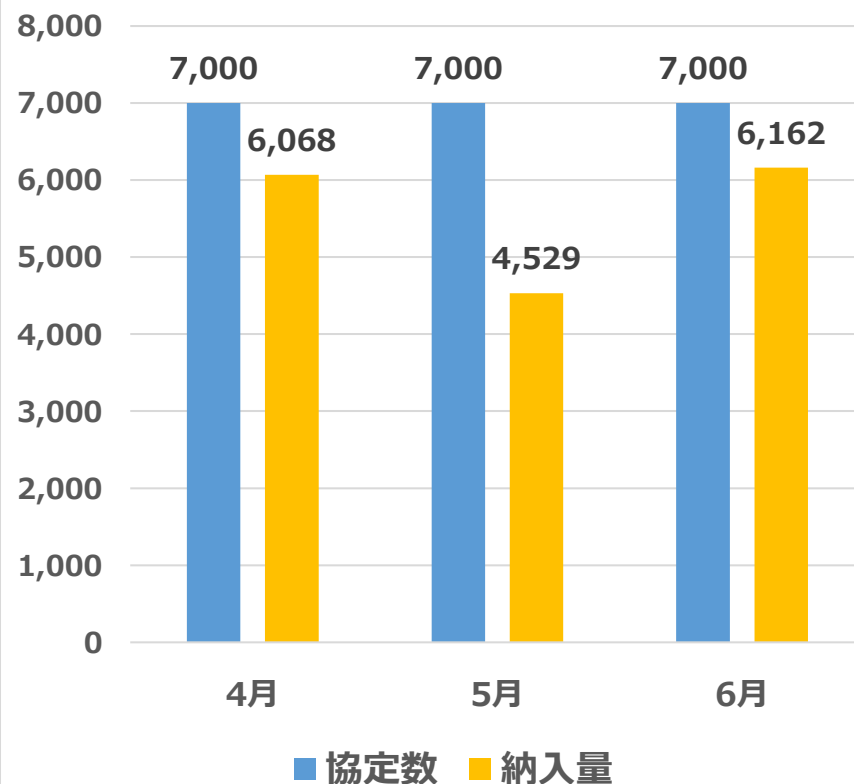
単位:m³

NODA

R4－6年 協定数量と納入実績

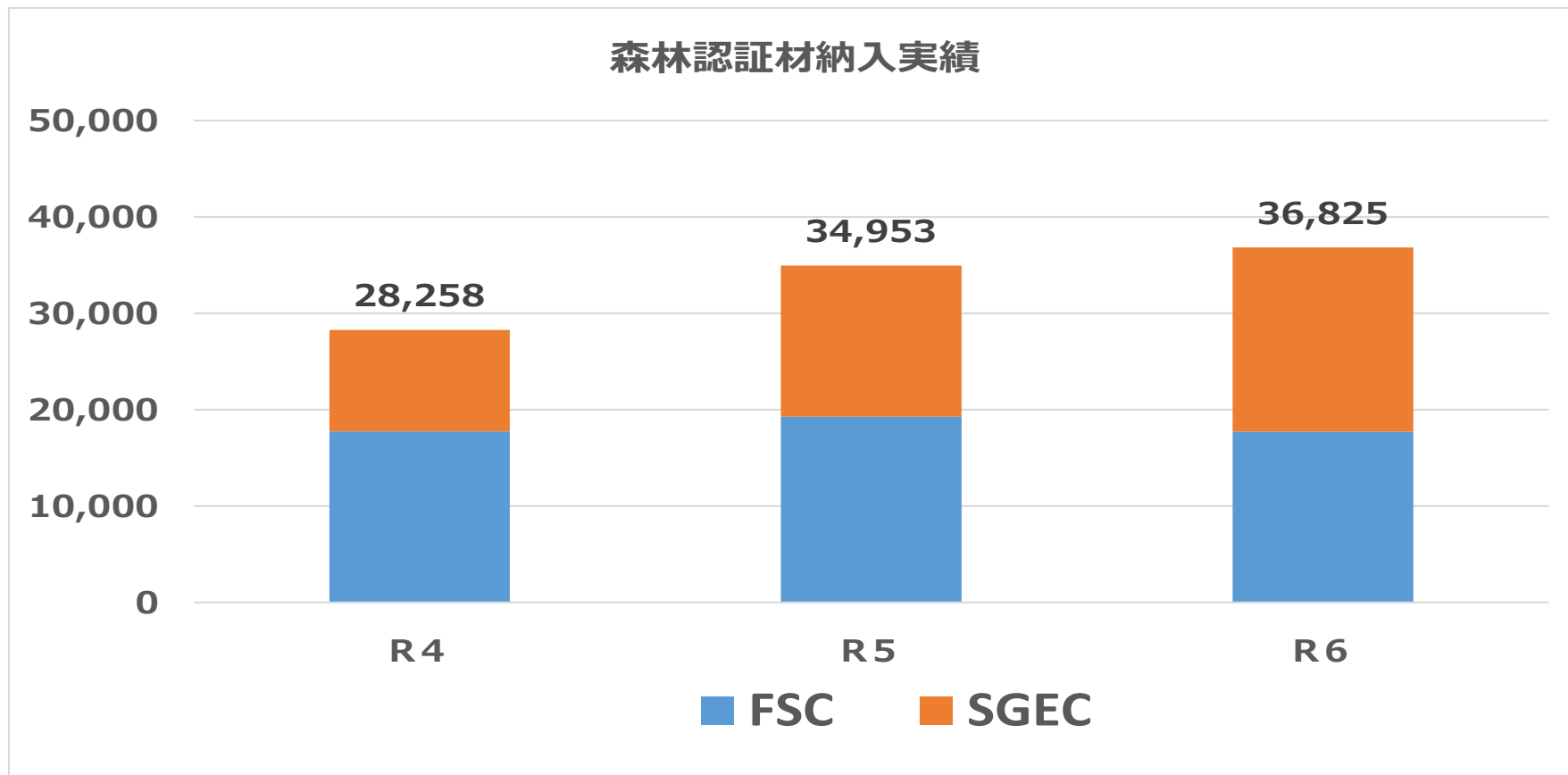


R7 4－6月期 協定数量と納入実績



- R1年は10万m³まで納入が増えたが、直近3年間は8.1万m³と横ばいの状態で、R6年は協定数量の**95%**に留まった。
- R7年度4－6期供給量は協定数量の**80%**に留まり、大きく落ち込んだ。

森林認証材納入実績



- 近年、森林認証材の納入はSGECを中心に増加傾向。
- (株)ノダは森林認証団体に対して納入量1m³あたり150円の協賛金で支援。

ノダの再造林支援について

静岡県林業研究センター・富士森林組合と共同で朝霧地区の
自社所有地にて植林試験を行い『木を伐って、植えて、育てる』実践中
森林資源の循環活用に向けた活動も行っております

2017年11月



2025年4月

ヒノキ



テーダマツ



ヒノキ・スギ・カラムツ・テーダマツ・コウヨウザン・
ユリノキ・ホオノキ・カツラを育成中

「ふじのくに美しい森林づくり推進事業」協賛 NODA

- ・2019年12月静岡県は「ふじのくに美しい森林づくり緑の基金」を設立し、伐採後の森の再造林支援の強化と協賛企業を募った
- ・(株)ノダは設立当初より協賛を表明し、2年間で500万円超を寄付し、感謝状が贈呈された **(5年間で延べ1,400万円超寄付)**



(株)ノダはSDGSの達成に向け、森林の循環利用の確立に取り組んでいます



「掛川黒俣山社有林」にて再造林

NODA



5か年計画
皆伐15ha
植栽済み



中遠農林事務所
主伐・再造林
検討会開催風景

農林環境専門職
大学研修風景



- (株)ノダ所有林にて林業専用道を開設し主伐15haを実施
主伐・再造林検証委員会、大学研修会の場として提供中
森林の循環利用の確立に取り組んでいきます



ご清聴ありがとうございました

NODA